



【今月報告の事故】

○団体傷害保険関係事故

・死亡事故及び入院180日以上の重篤事故

該当事故の報告はありませんでした。

・後遺障害保険給付額30%以上の事故

該当事故の報告はありませんでした。

・30日以上の入院事故

地域	事故発生日	時間	内容
岐阜地域	2024/10/26	11:25	74歳女性。サツキの刈込中、50cmほどの石から落下して、右大腿部とけい部を骨折した。

○労働災害

・休業日数4日以上の負傷事故

地域	事故発生日	時間	内容
中濃地域	2024/11/21	11:00	71歳男性。不注意により箱洗浄機に洗浄する箱を入れる際に、箱をひっかけて胸を強くぶつけたため、左肋骨を打撲した。

○派遣事業に係る損害賠償責任事故

該当事故の報告はありませんでした。

- ・30日以上の入院事故、または重篤事故（180日以上の入院事故または死亡事故）が発生した場合は、まずは電話等で連合会へ報告をお願いいたします。
- ・労働災害や派遣の賠償事故が発生した場合は、早急に連合会へ電話をお願いいたします。

○交通事故が相次いでいます。

県内の事故の報告で、自動車に轢かれる交通事故が相次いでいます。どの事故も怪我は重症で、夜道で発生しております。

冬になり日が暮れるのが早くなったことで、就業後帰宅する頃には真っ暗になることが増えていると思います。自分が車を運転するときに気を付けるのはもちろんのこと、徒歩や自転車での移動の際にも車や歩行者には気を付けるようにしましょう。

暗闇での交通事故を防止するうえで、自分の存在をアピールすることは重要です。反射材やライトを身に着けたり、明るい色の服を着たりなどして、車に認知してもらうことで交通事故を防止しましょう。

○インターネットにおけるサポート詐欺が注目されています。

昨今、パソコンやスマートフォンからインターネット掲載広告をクリックした際に、警告音とともにウイルス感染等を装ったポップアップ画面が表示され、そこに記載された偽りのサポート窓口で電話すると、ウイルス駆除対応の名目で遠隔操作ツールのインストール等を指示され、指示に従ったところ銀行口座情報を盗まれて、不正送金される手口が注目されています。

不安を煽る画面と警告音に焦って画面に表示されたサポート窓口で電話をしたり、画面に表示されたソフトウェアをインストールしたりしたくなるかもしれませんが、絶対に画面の指示には従わないでください。指示に従うと情報を盗まれるだけではなく、その端末を媒介にして他の端末へウイルスを感染させたり、その端末を別の犯罪に利用されたりします。

当該事例が発生した際には、発生した端末をネットワークから切り離してください。LANケーブルで接続している場合は物理的にLANケーブルを抜き、WiFiに接続している場合はWiFi接続を切断してください。もしウイルスに感染していながらネットワークにつながたままだった場合、同じネットワークにつながっている他の端末にウイルスが感染する恐れがあります。当該事例が発生した際には、端末にインストールされているウイルス対策ソフトウェアのスキューンを実行し、ウイルスに感染していないかを確認してください。よほどIT関連の知識に自信がない限り、ウイルス対策ソフトウェアの導入を検討することをお勧めします。

当該事例が発生した際には、周りの人に相談してください。ITに詳しい人に相談するのが好ましいですが、相談するのは家族、同僚、誰でも構いません。一人で対応せずに周り人と相談し、対応してください。相談されたけれど対応の仕方が分からない場合は、一度冷静に対応方法を検索しましょう。

今の時代の「安全」は怪我だけではなくありません。デジタル化は避けては通れない道ですので、安全に便利な機能を楽しむように、知識を更新していきましょう。

——— 今月の短歌 ———

空白の器を満たす イーハトヴ
夢が願うは 小さな樂園

